



●診療科の取組案内1…リハビリテーション部 ●診療科の取組案内2…麻酔科
●Information1…人間ドック結果を希望者に詳しく説明します ●Information2…令和元年度 山形大学医学部公開講座のお知らせ

山形大学医学部附属病院の最新の医療を紹介する広報誌VOL.11が出来上がりました。これを機会に当院の医療を知っていただき、地域のリソースとして有効に活用していただければと思います。

診療科の取組案内 1 リハビリテーション部

最新機器を取り入れ、充実したリハビリテーションを！

当部では主に、入院中の患者さんを対象としたリハビリテーションを行っています。

大学病院では、高度な医療を必要とする患者さんが県内外から紹介され治療を受けています。入院や治療に伴う合併症を防ぎ、その人らしい生活を取り戻すためにはリハビリテーションが欠かせません。社会の高齢化に伴って、合併症が多く重複した障害をもつ患者さんも増えているため、積極的に、かつ安全にリハビリテーションが行えるよう日々努めています。

近年、リハビリテーションを取り巻く環境は大きく変化しています。脳の可塑性に注目したニューロリハビリテーション、生活期も見据えた心臓リハビリテーションなども進歩し、さまざまな医療機器も開発され、安全性に加えてより楽しく機能回復に向けて取り組めるようになってきました。当部でもロボットスーツ、バーチャルリアリティ機能を搭載した機器を取り入れ、使用を開始しました。練習量を確保することで機能回

復を図り、またコンピューターと連動させることで改善の様子を定量的に測ることができます。心臓リハビリテーションのスペースも拡大し、発症後早期、術翌日から適切な運動負荷をかけることで生命予後の改善を図ることが期待できます。

目覚ましい進歩を遂げているリハビリテーション分野ですが、欠かせないのは人と人のつながりです。当部では療法士も逐次増員し、明るく、楽しい雰囲気配慮しながら、患者さんの最大限の機能回復に向けたお手伝いをさせて頂いています。



リハビリテーション部集合写真



歩行支援ロボットによるリハビリテーション風景



バーチャルリアリティによるリハビリテーション風景

当科は、手術時の麻酔管理のみならず、救急外来、集中治療、緩和医療、ペインクリニックと幅広い分野で活動しており、豊富な知識を得るべく勉強会、検討会を毎朝欠かさず行い、最新かつ専門性の高い医療の提供を心がけています。

痛み治療は痛みの専門医にご紹介ください。

国民の約1/4近くが中等度以上の痛みを抱えていながら、その大半の方が痛みを我慢している、あるいは痛み治療に満足していないと言われています。その中でも山形県は他県と比較すると痛みを専門とする医師が少なく、患者さんのニーズに応えられていない状況にあります。

当科は手術時の麻酔だけでなく、痛みの治療にも積極的に携わっています。痛みで困っている患者さんがいらっやいましたら是非一度相談いただければと思います。

対象疾患は、頭痛、術後痛、带状疱疹の痛み、脊椎疾患（頸肩腕痛、腰下肢痛）、糖尿病性神経障害、脳卒中後の痛み、血流障害による痛み、複合性局所疼痛症候群などですが、痛みを主訴とする全ての疾患について幅広く診療しています。

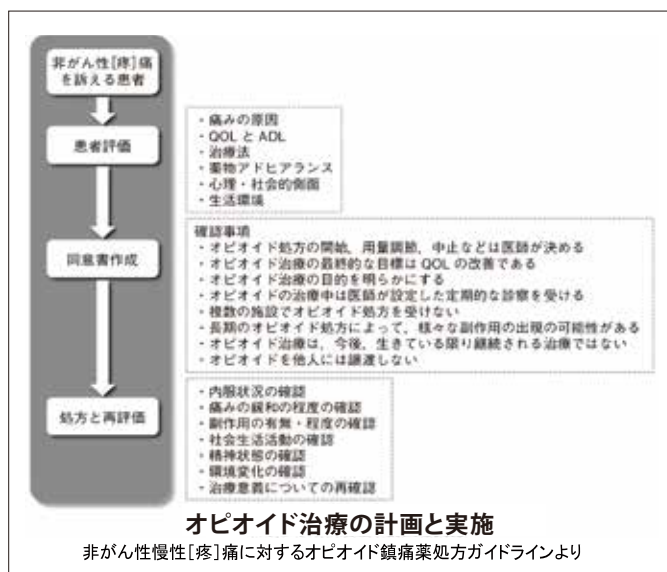
治療方法は、薬物療法、神経ブロック療法、経皮的電気刺激療法など、多彩な治療を行なっています。新薬の開発でより有効な鎮痛、副作用対策ができるようになってきました。漢方薬も併用し、各病態、患者さんに合わせた薬物療法が可能になってきています。神経ブロックは病因に合わせ多彩に行なっています。特に超音波ガイド下で施行することで、より安全で確実、かつ速効性のある鎮痛を提供するように心がけています。一方、慢性の痛みには多角的な取り組みが必須ですが、各部門のエキスパートに気軽に相談できるのが大学病院の強みです。

昨今、非がん性疼痛に対するオピオイド治療についてのガイドラインが作成されました（図参照）。強オピオイドの適応

についての判断、その後の管理については専門性が高く、高容量あるいは長期投与が予想される場合は、是非ともペインクリニック専門医への紹介をお願いいたします。

患者さんの生活の質の向上と高い満足度のために、各種セミナー・学術集会等に参加し、精力的に最新の情報を取り入れ、先進医療を提供できるよう、これからも継続して研鑽を積んでいく所存です。

今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



Information 1

人間ドック結果を希望者に詳しく説明します

平成31年4月より、人間ドックの結果通知を受領後、内容等に関して、さらに詳しい説明を希望する場合は、来院していただいた上で担当医師から丁寧に詳しく説明いたしますので、ご希望がある場合は、人間ドック受付（023-628-5879）へご連絡願います。



Information 2

令和元年度 山形大学医学部公開講座のお知らせ

がんの最新情報を学ぼう！ ～最新治療と社会支援の両面から～

□開催日時／2019年11月10日(日) 13:00～16:30 □場所／山形医学交流会館
□対象者／医療従事者、医学生及び一般市民 □受講料／4,000円 □募集人数／100名

がん治療は主に、手術、放射線治療、薬物治療そして緩和医療の4本柱で構成されており、各々の最先端では「ダ・ヴィンチ手術」や「重粒子線治療」そして「がんゲノムに基づいた薬物治療」などが行われています。また、実際の患者さんを取り巻く新しい社会支援も広がってきており、最近では「就労支援」や「アドバンスケアプランニング」などが注目を集めています。そこで、今回の山形大学医学部公開講座では、最新の治療や検査に加え、社会支援も含めた両面に焦点を当てて講義を行います。

プログラム(予定):

- ① がん治療総論 …………… 腫瘍内科 助教 福井 忠久
- ② 重粒子線治療 …………… 放射線治療科 助教 原田麻由美
- ③ ダ・ヴィンチ手術 …………… 泌尿器科 教授 土谷 順彦
- ④ がん治療における、がんゲノム検査の意味 …… 腫瘍内科 助教 鈴木 修平
- ⑤ 遺伝カウンセリングとは …… 遺伝カウンセリング室 副看護師長 今野亜希湖
- ⑥ アドバンスケアプランニング“がん患者の豊かな人生の送り方”
…………… 山形県立中央病院 緩和医療科 医師 鈴木 尚樹
- ⑦ 就労支援・障害年金・退院支援 …… 地域連携室 社会福祉士 五十嵐絵美

受講の手続き

- 申込期限／令和元年10月下旬予定
- 申込方法／後日HPでお知らせします
- 問合せ先／山形大学飯田キャンパス 事務部総務課庶務担当 千990-9585
山形市飯田西2-2-2
TEL023-628-5006
FAX023-628-5019